

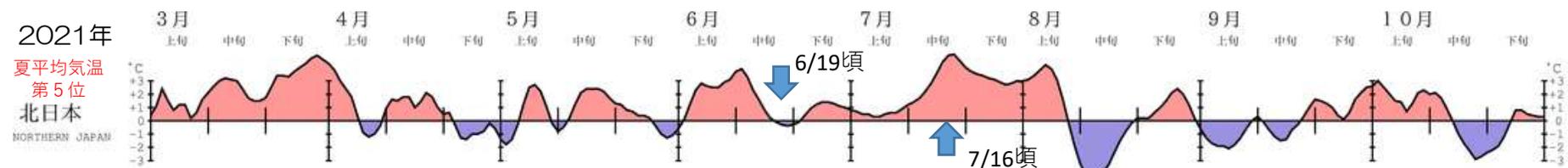
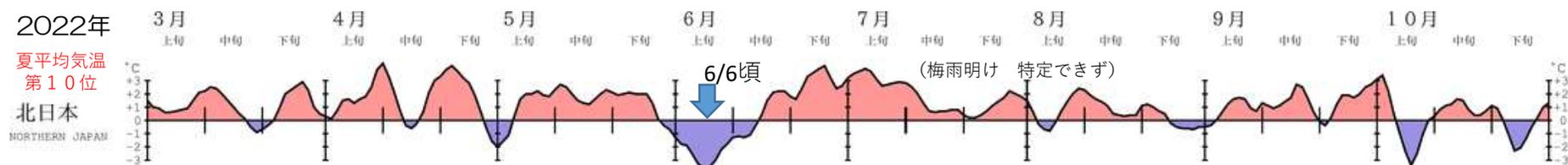
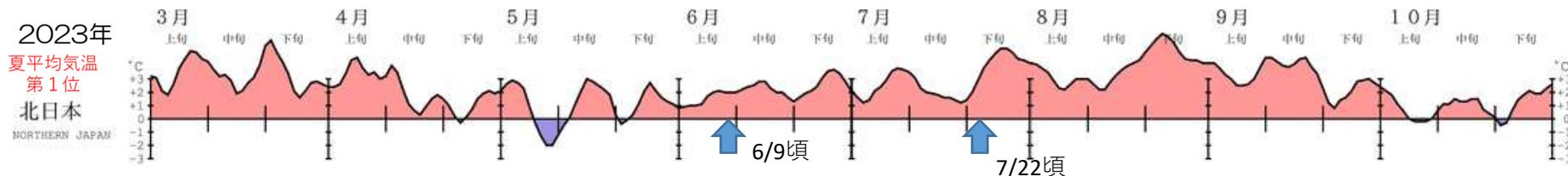
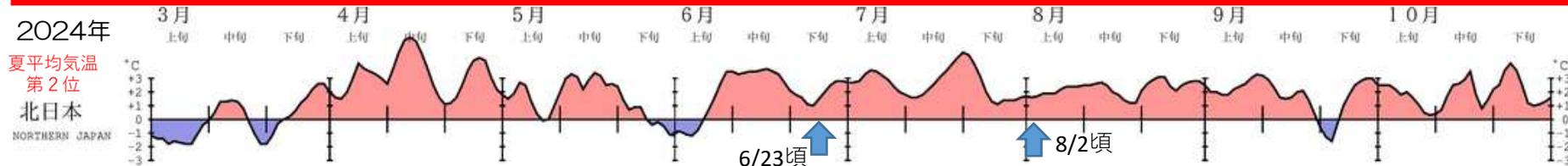
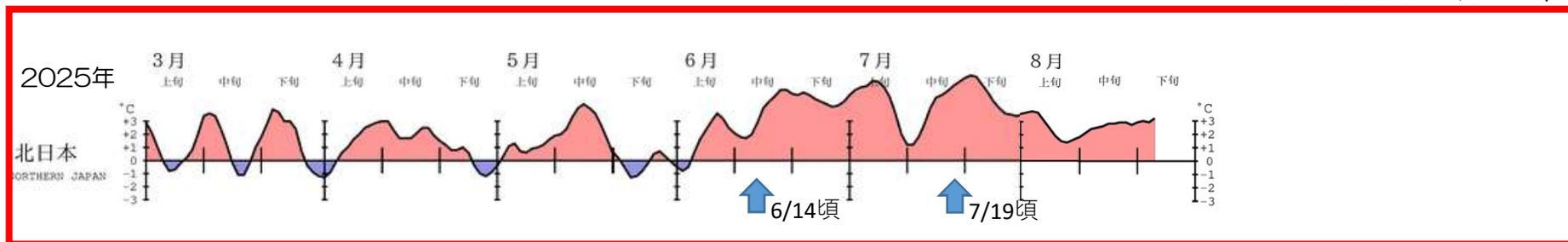
# 令和7年春から夏までの気象経過と 今後の予報について

---



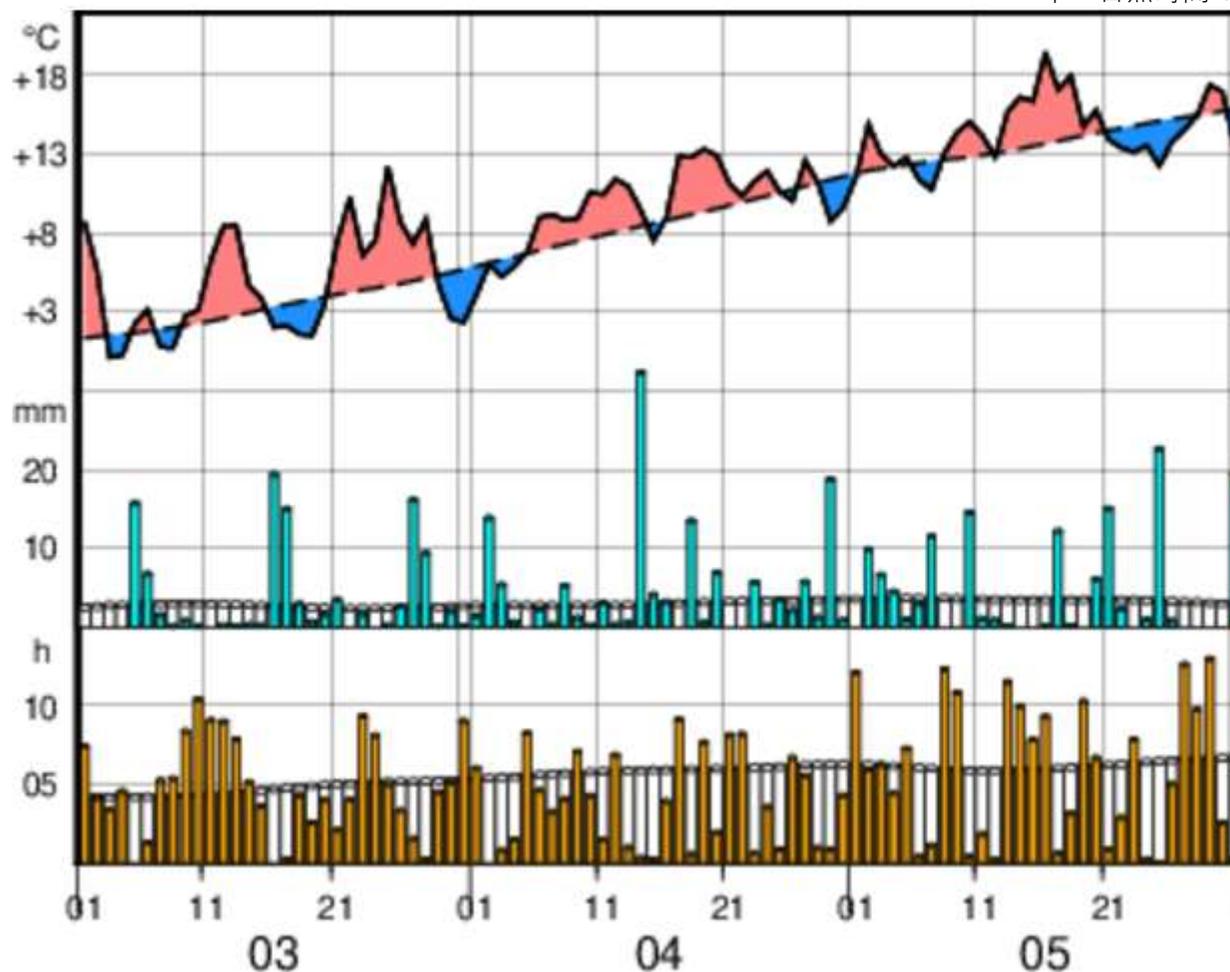
# 令和7年（2025年）の天候経過

・ 3月～10月の気温の経過 地域平均気温平年差の5日移動平均時系列 ↑ 各年の東北北部梅雨入り（平年は6/15）  
〃 梅雨明け（平年は7/28）



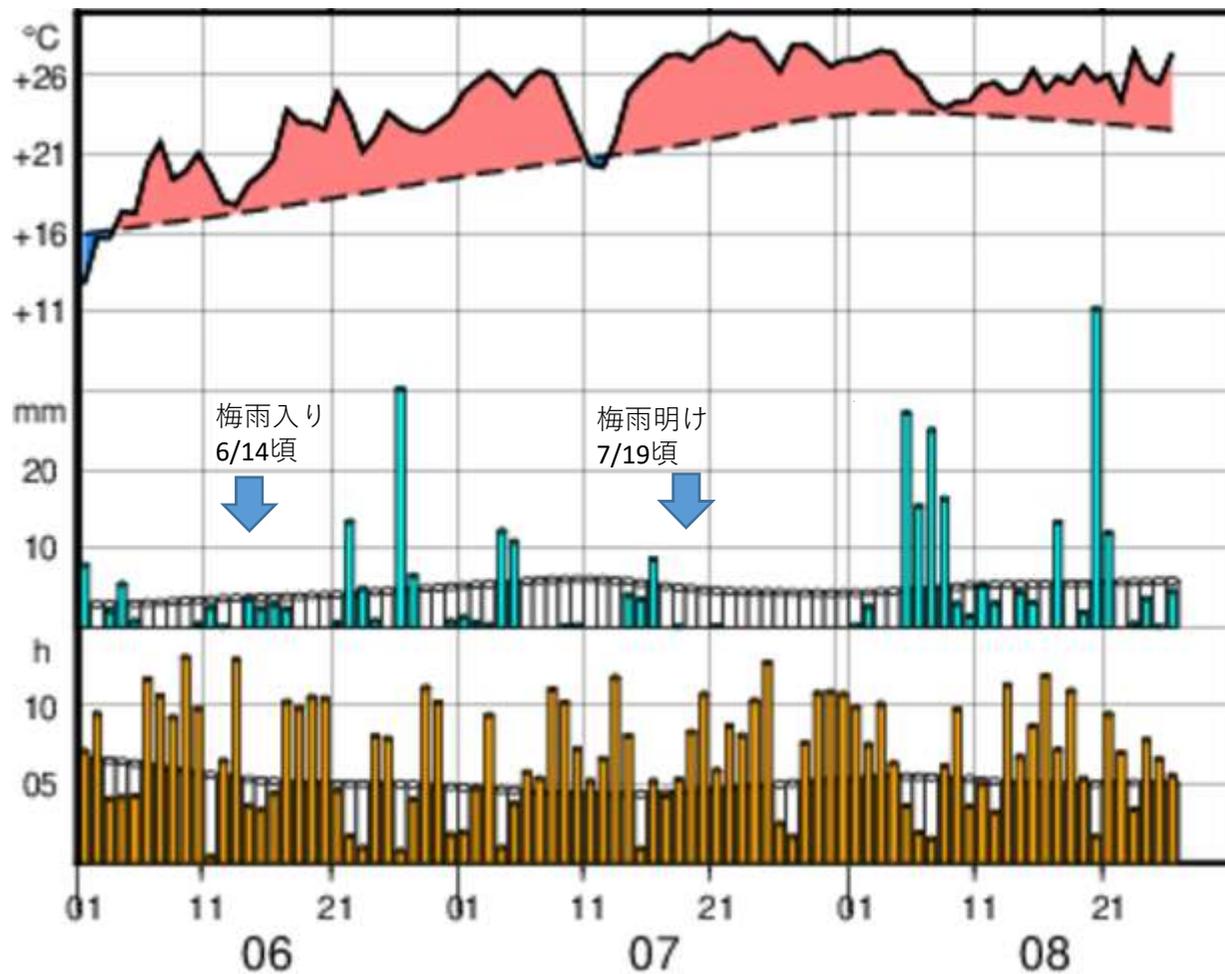
## ・ 3月～5月の天候経過（東北北部）

上：日平均気温  
中：日降水量  
下：日照時間の日合計

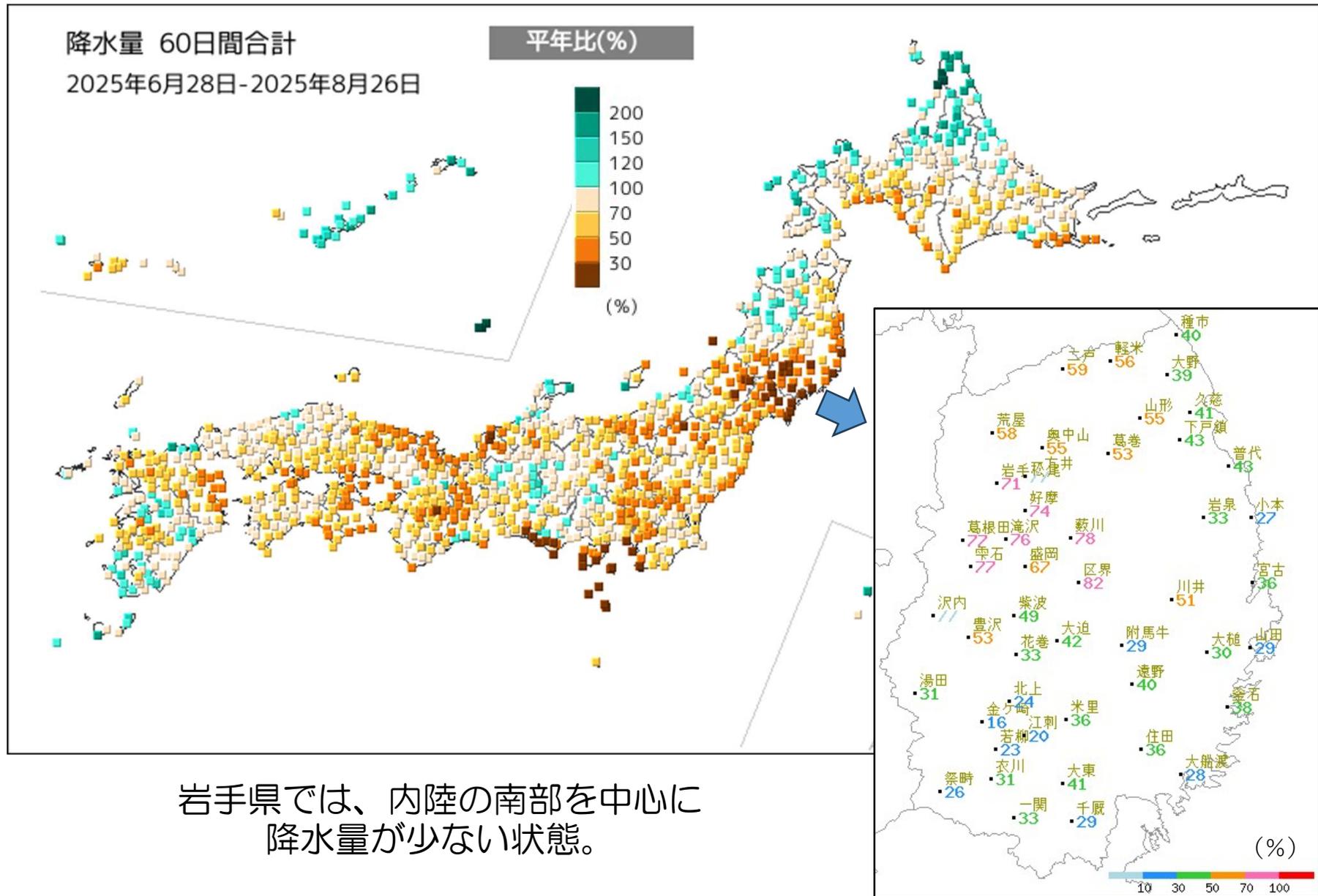


- ・ 3～5月中旬は一時的な低下はあるが高温傾向。
- ・ 4月は記録的な寡照。
- ・ 5月は県南を中心に多雨。

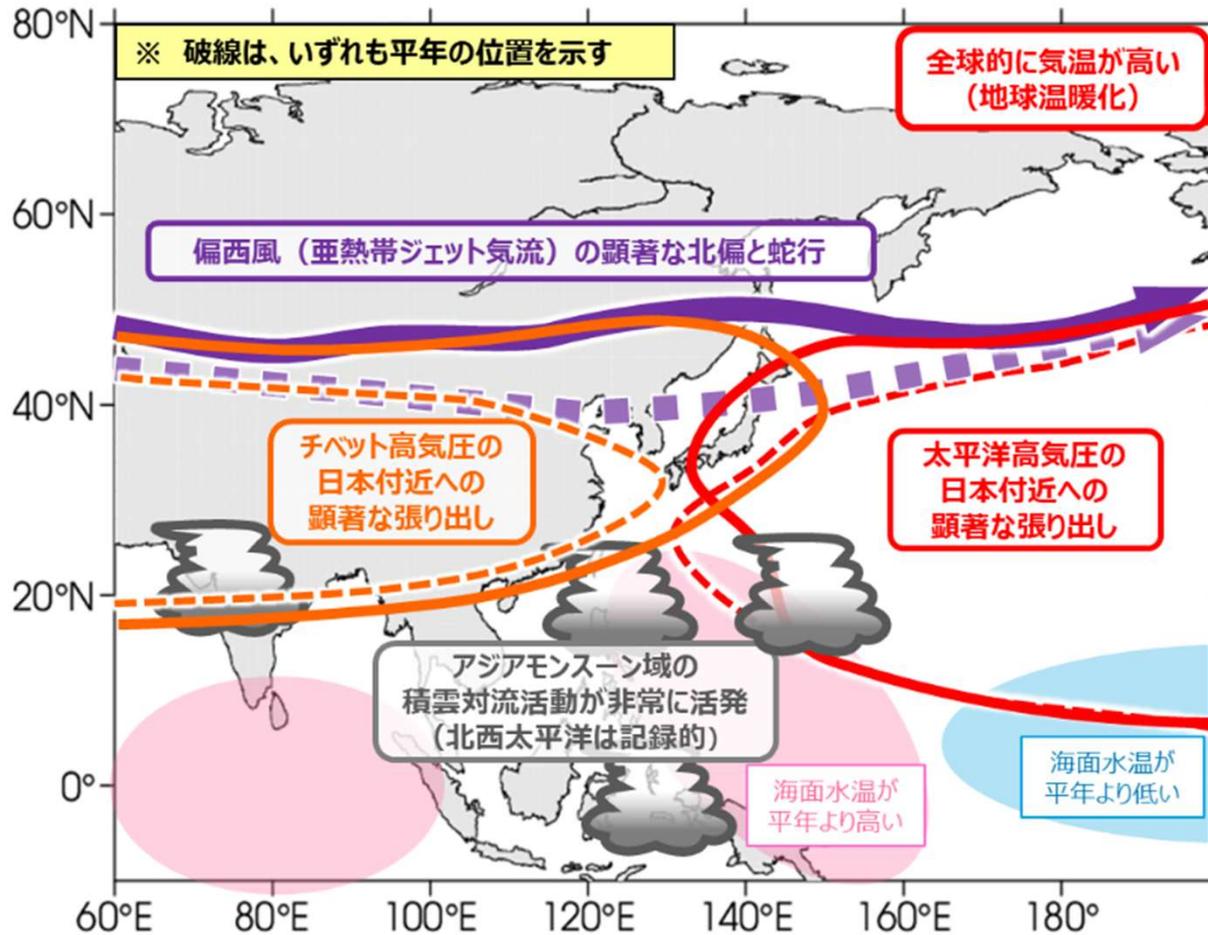
- ・ 6月～8月（26日まで）の天候経過（東北北部）
  - 上：日平均気温
  - 中：日降水量
  - 下：日照時間の日合計



- ・ 6月は記録的な高温  
の他、少雨・多照。
- ・ 7月も記録的な高温  
の他、少雨。
- ・ 8月も高温傾向持続。  
まとまった降水があ  
るも県北が中心。



- ・ 顕著な高温・少雨をもたらした大気の流れの特徴  
(主に7月の特徴)



- ・ 全球的に気温が高く、特に北半球中緯度帯で顕著に高かった。

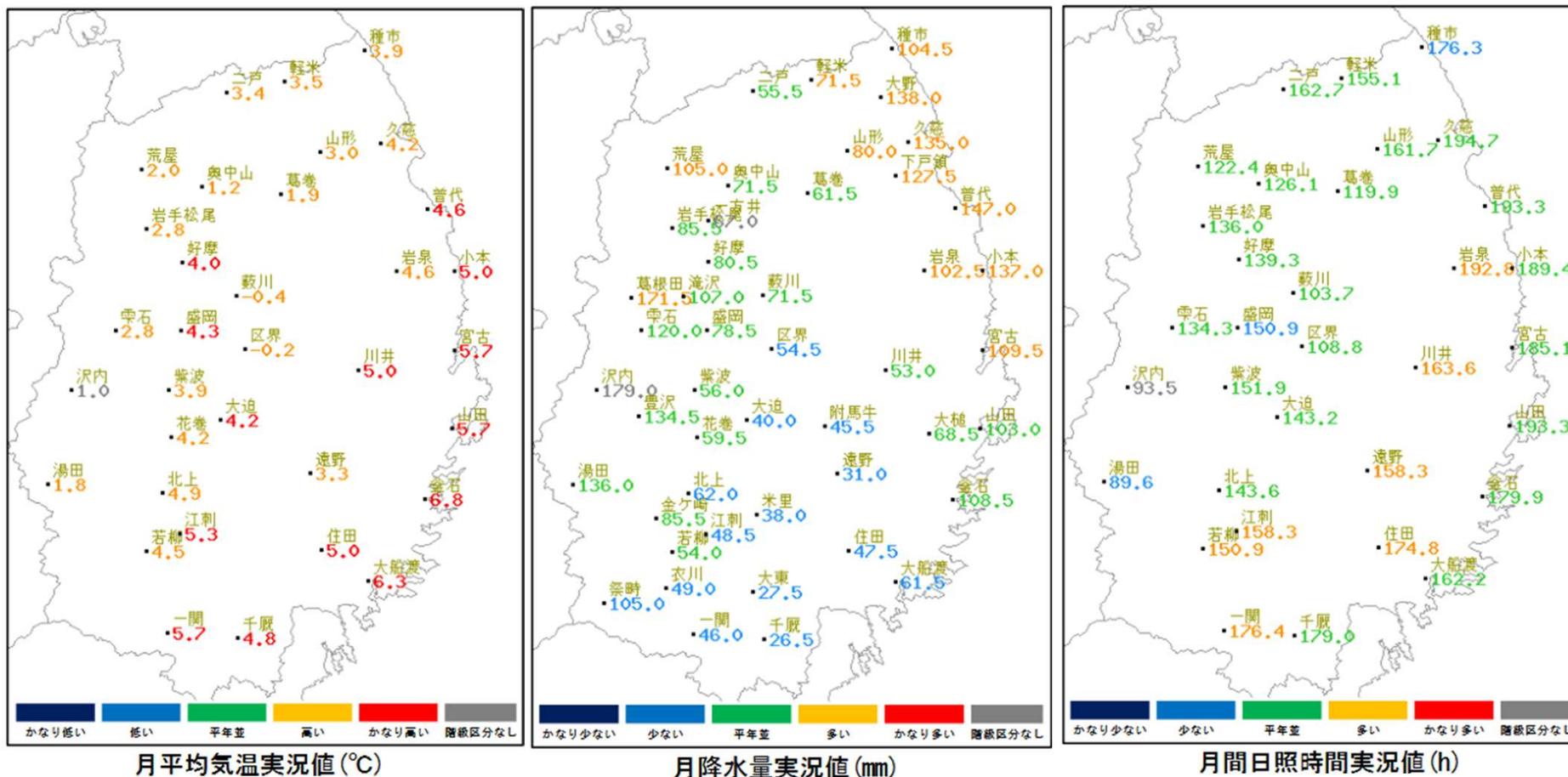
- ・ インド洋熱帯域や北西太平洋で海面水温が高くアジアモンスーン域で対流活動が活発。これによりチベット高気圧が強まり、ユーラシア大陸上では偏西風が平年の位置よりかなり北に偏って流れた。ヨーロッパ方面から偏西風の蛇行が伝播し、日本付近では一層北に偏って流れた。

- ・ フィリピンの東海上の対流活動が記録的に活発で、日本付近への太平洋高気圧の張り出しを強めた。

- ・ これらにより、日本付近は梅雨前線の影響を受けず雨が少なかった。北日本には暖気が流れ込みやすく、記録的な高温となった。

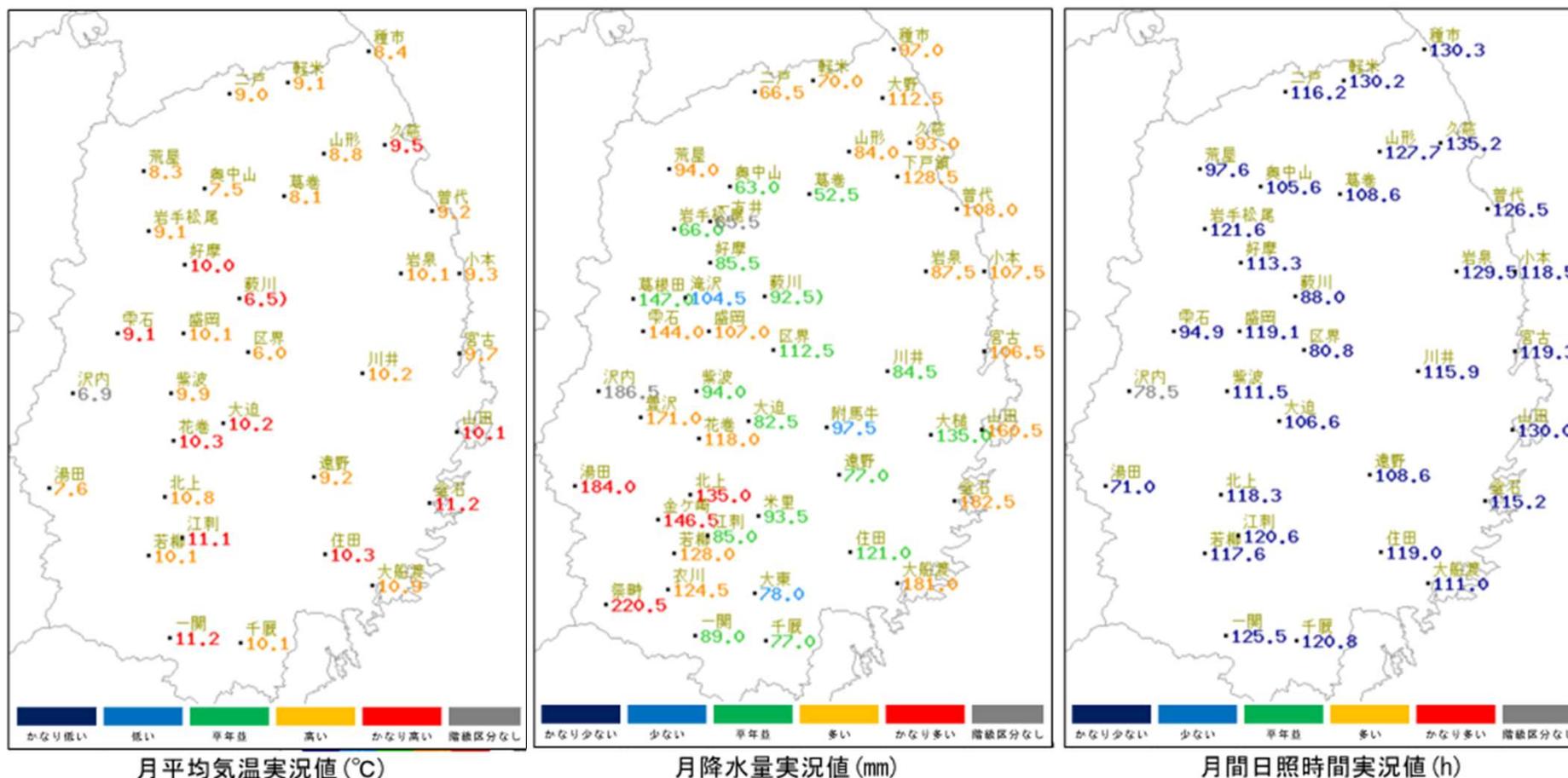
# 2025年3月の天候経過

- 天気は周期的に変わったが、高気圧に覆われて晴れた日が多かった



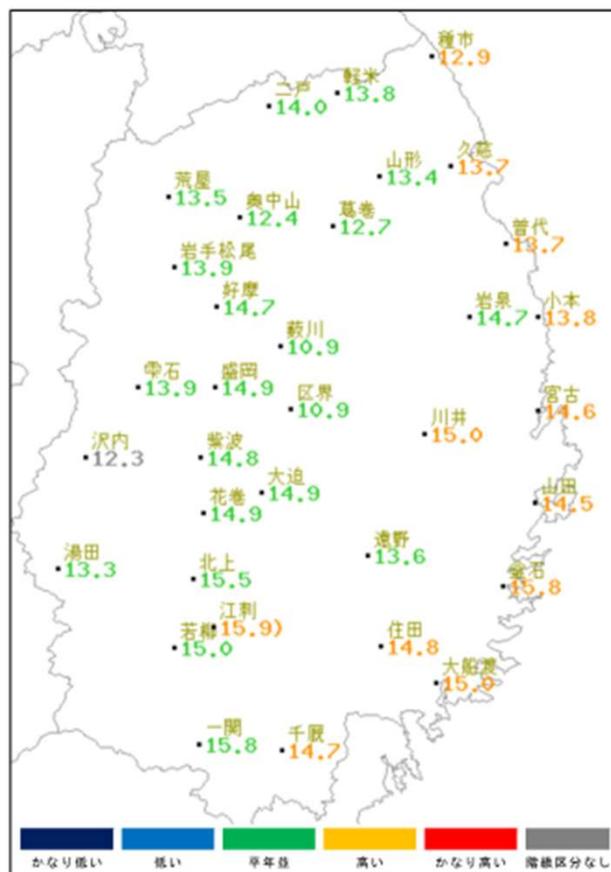
# 2025年4月の天候経過

- 低気圧や気圧の谷の影響により、曇りや雨の日が多かった。
- 4月としては**記録的な寡照**（盛岡119.1時間、宮古119.3時間、大船渡111.0時間といずれも月間日照時間の少ない方からの極値を更新）。

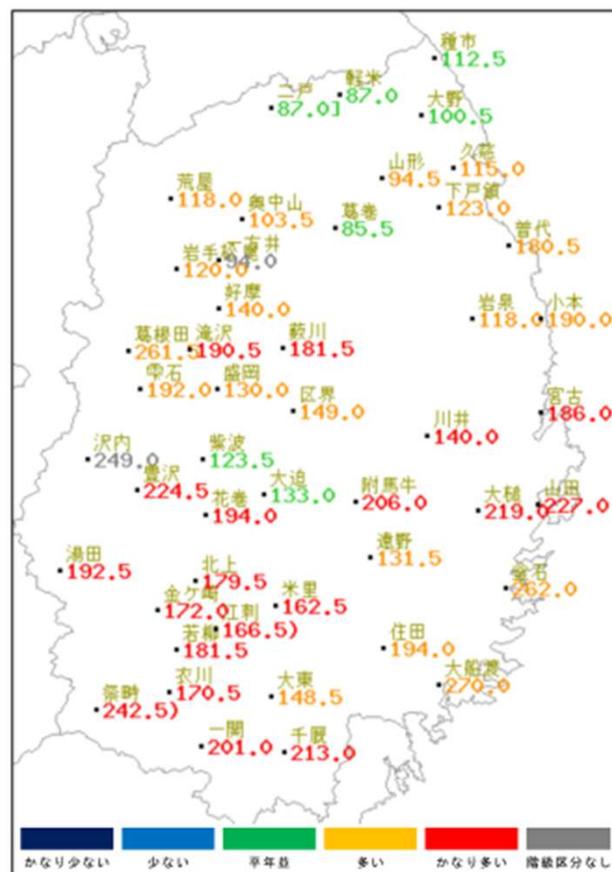


# 2025年5月の天候経過

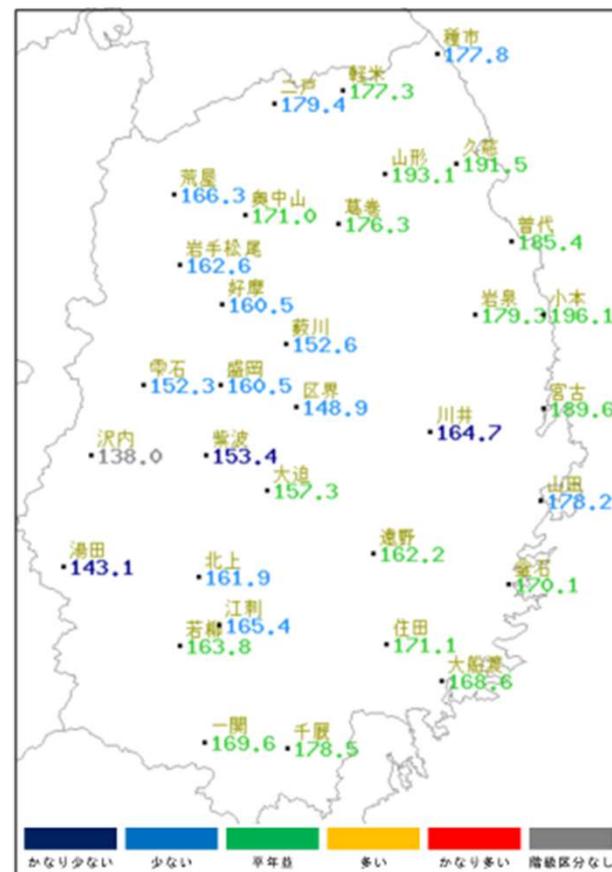
- 上旬と下旬を中心に前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多く、**多雨傾向**。
- 県南の5地点で5月として月降水量の多い方からの極値を更新。



月平均気温 (°C)



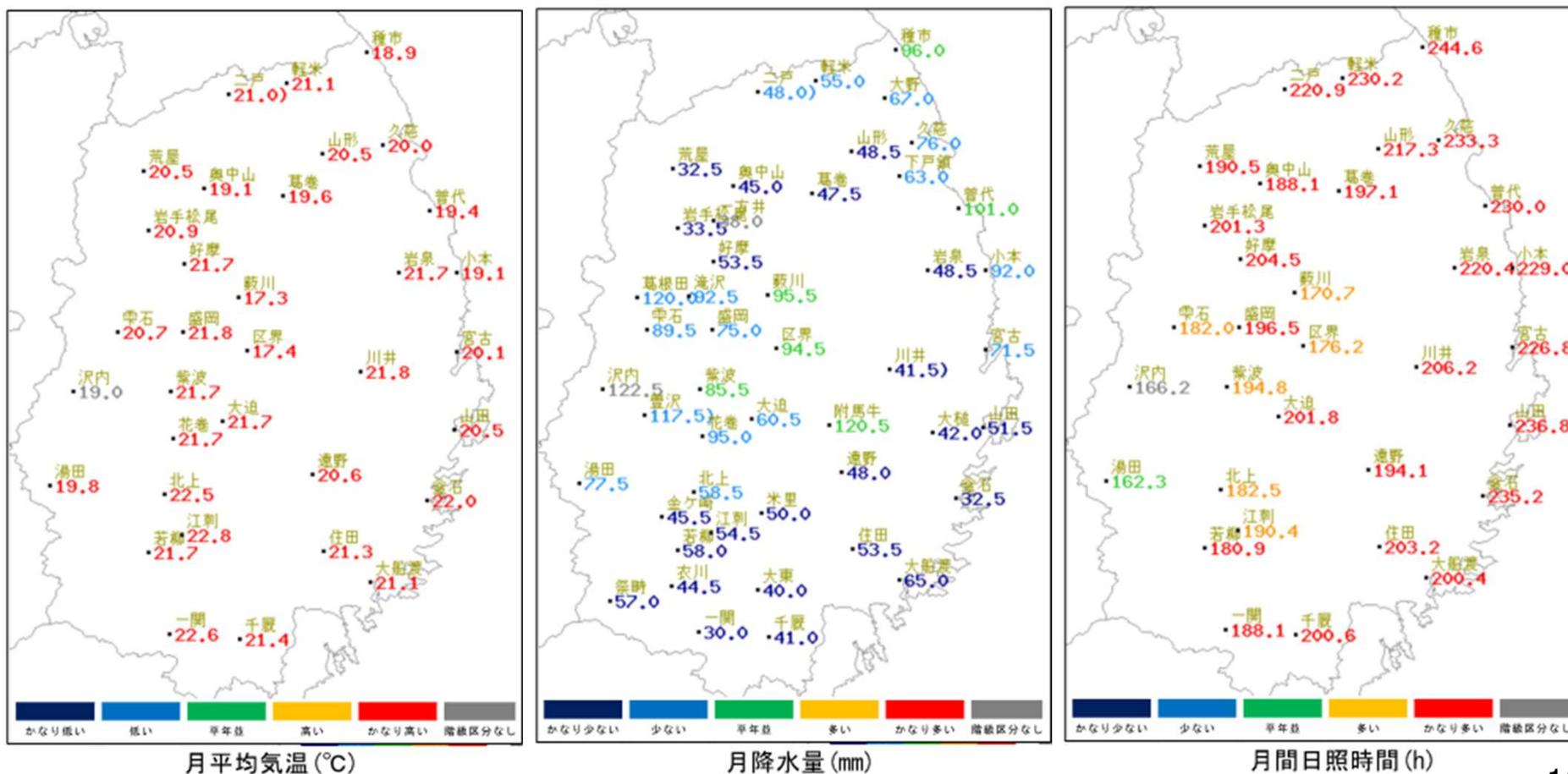
月降水量 (mm)



月間日照時間 (h)

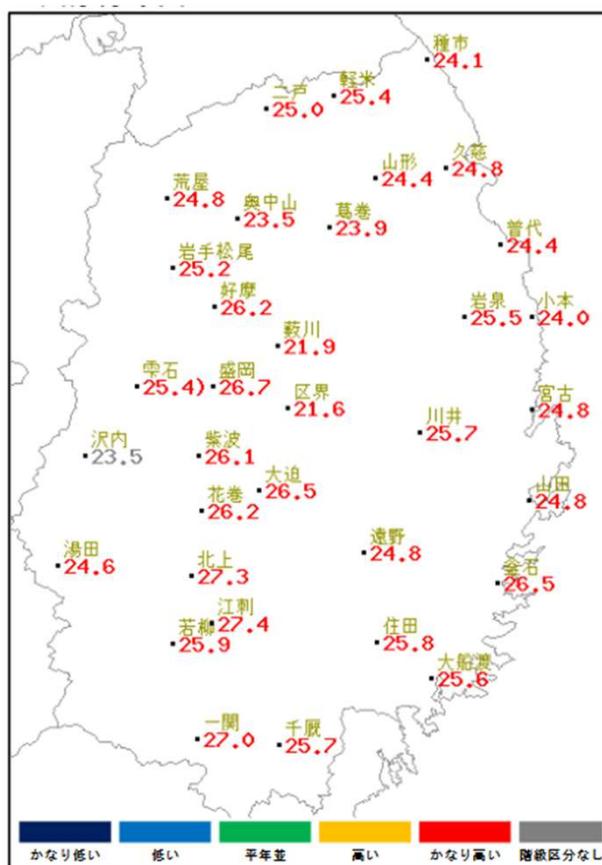
# 2025年6月の天候経過

- 高気圧に覆われて晴れる日が多かった。
- **記録的な高温**となり、県内の32地点において月平均気温の高い方からの極値を更新。また、7地点で6月として月降水量の少ない方からの極値を更新。
- 東北北部の梅雨入りは、6月14日ごろとみられる（速報値）。  
（平年より1日早く、昨年より9日早い）

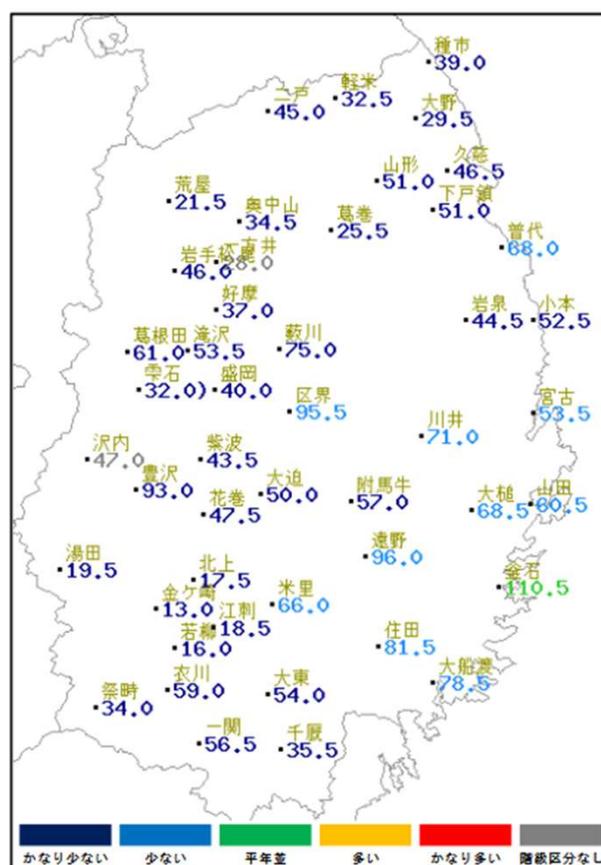


# 2025年7月の天候経過

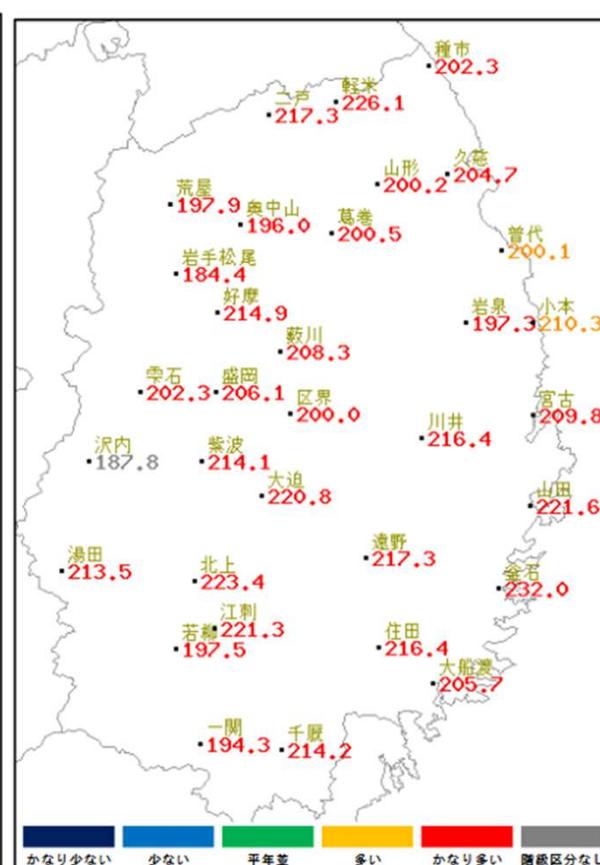
- 高気圧に覆われて晴れる日が多く、雨の日は少なかった。
- **記録的な高温**・少雨となり、県内32地点で月平均気温の極値を更新、また11地点において、月降水量の少ない方からの極値を更新した。
- 東北北部の梅雨明けは、7月19日ごろとみられる（速報値）。  
（平年より9日早く、昨年より14日早い）



月平均気温 (°C)



月降水量 (mm)



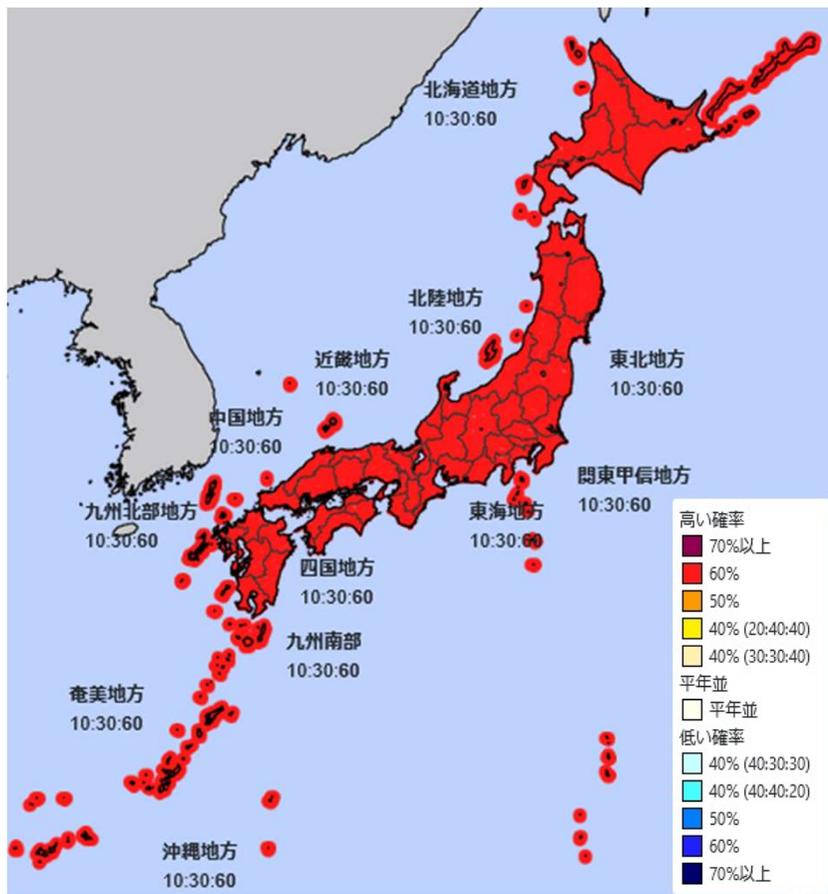
月間日照時間 (h)

# 令和7年 今後の天候の見通し

---

- エルニーニョ監視速報（8/12発表）
- 3か月予報（8/19発表）
- 1か月予報（8/21発表）

## 9月～11月の3か月平均気温



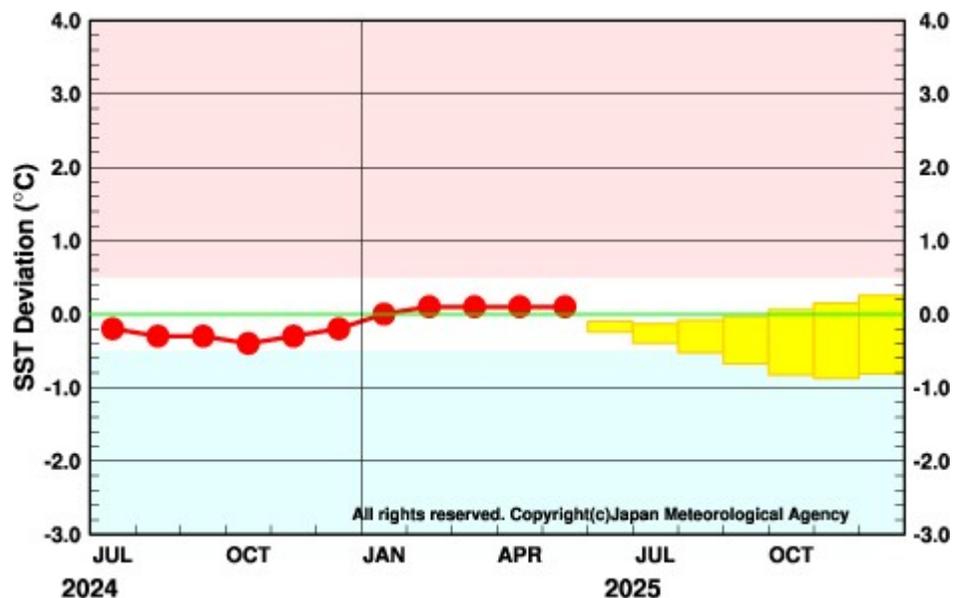
## 9月～11月の3か月降水量



		平均気温（向こう3か月）	降水量（向こう3か月）
東北	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低10 並30 高60% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

• 暖かい空気に覆われやすい

## エルニーニョ／ラニーニャ現象の経過と予測



- エルニーニョ現象もラニーニャ現象も発生していない平常の状態となっている。
- 秋にかけてラニーニャ現象に近い状態となる可能性もあるが、その状態は長続きせず、冬にかけて平常の状態が続く可能性が高い（60%）。

## エルニーニョ監視海域の海面水温の基準値との差の5か月移動平均値

		2024年					2025年						
		8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
月平均海面水温(°C)		24.7	24.7	24.6	24.9	24.7	25.5	26.6	27.9	27.7	26.9	26.4	25.8
基準値との差(°C)	月平均値	-0.5	-0.2	-0.4	-0.2	-0.5	-0.1	+0.2	+0.7	+0.1	-0.2	-0.2	-0.1
	5か月移動平均値	-0.3	-0.3	-0.4	-0.3	-0.2	0.0	+0.1	+0.1	+0.1	+0.1		
南方振動指数		+1.1	-0.1	+0.6	+0.6	+0.9	+0.2	+0.7	+1.1	+0.5	+0.7	+0.7	+0.9

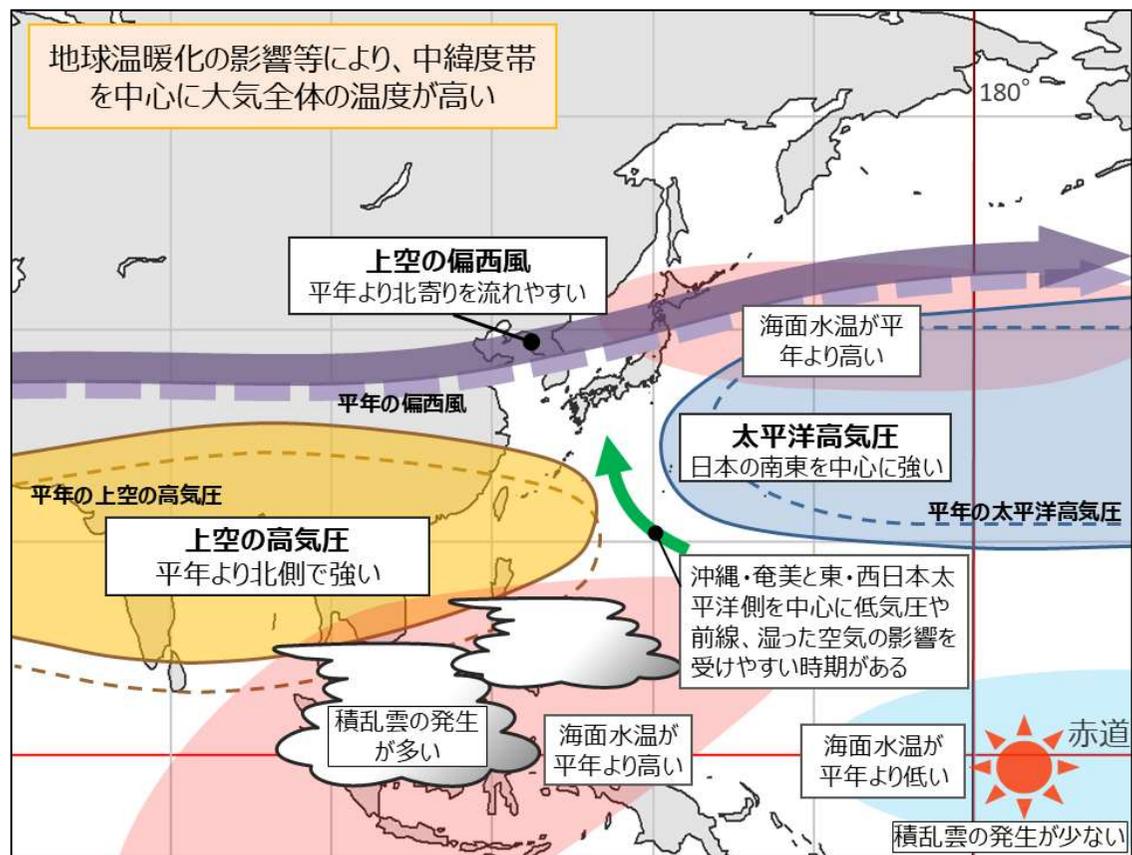
- 地球温暖化の影響等により、中緯度帯を中心に大気全体の温度が高い。

- 海面水温は、太平洋赤道域の中部では低い一方、インド洋東部からフィリピンの東方海上にかけて高い。

- このため、積乱雲の発生はインド洋東部からフィリピンの東方海上にかけて多く、太平洋熱帯域の中部で少ない。

- これらの影響により、上空の偏西風は平年より北寄りを流れやすく、上空の高気圧は平年より北側で強い一方、太平洋高気圧は、日本の南東を中心に強い。また北太平洋の中緯度帯で海面水温が高いことも、この領域で偏西風が北寄りに流れやすいことに寄与する。

- これらの理由で、**季節の進行が遅く**、東北地方は暖かい空気に覆われやすい。また、低気圧や前線、湿った空気の影響を受けやすい時期がある。



# 向こう1か月の天候の見通し

※8月21日発表の1か月予報

## 東北地方 向こう1か月（8/23～9/22）

平均気温

降水量

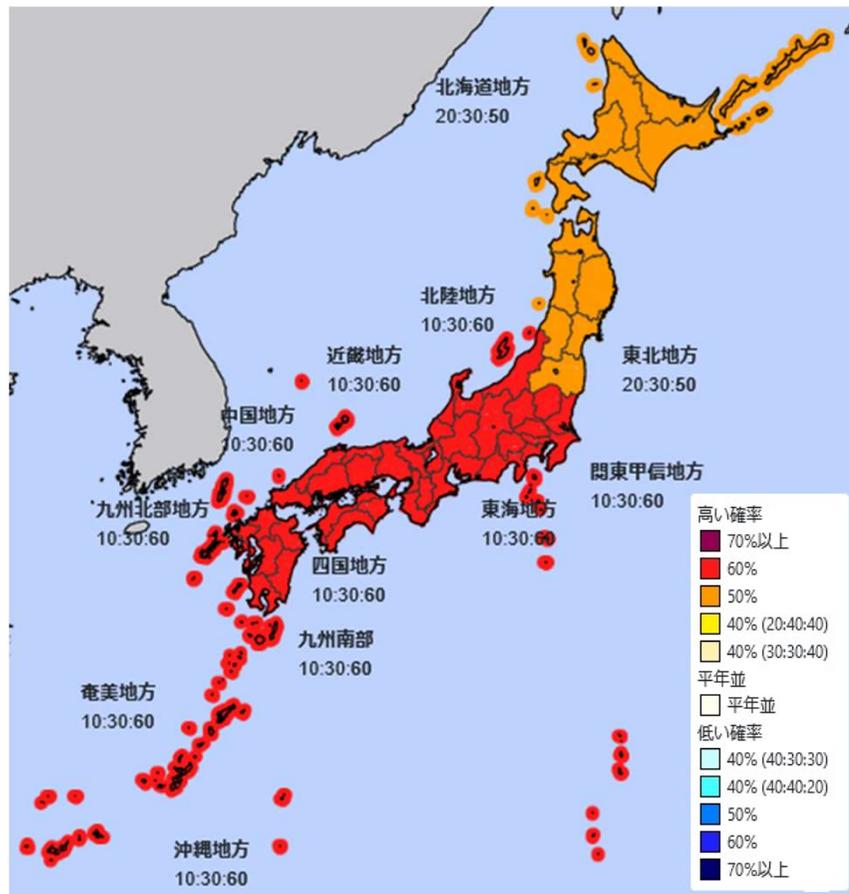
日照時間



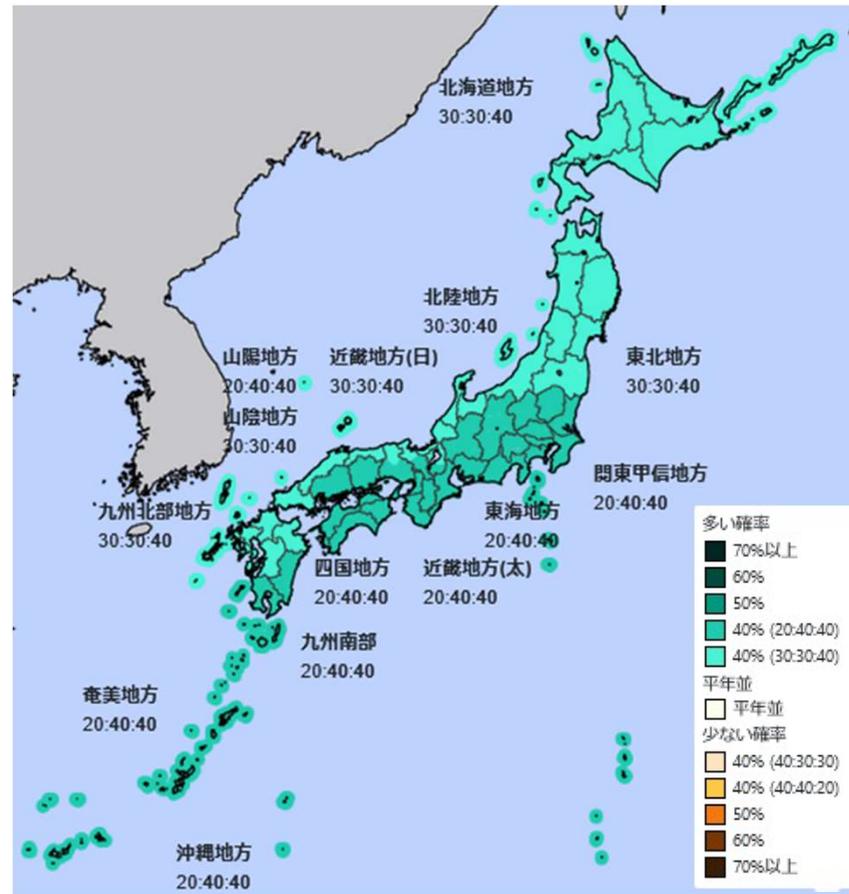
		平均気温（向こう1か月）	降水量（向こう1か月）	日照時間（向こう1か月）
東北	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

# 3か月予報（10月の予報） ※8月19日発表

## 10月の月平均気温



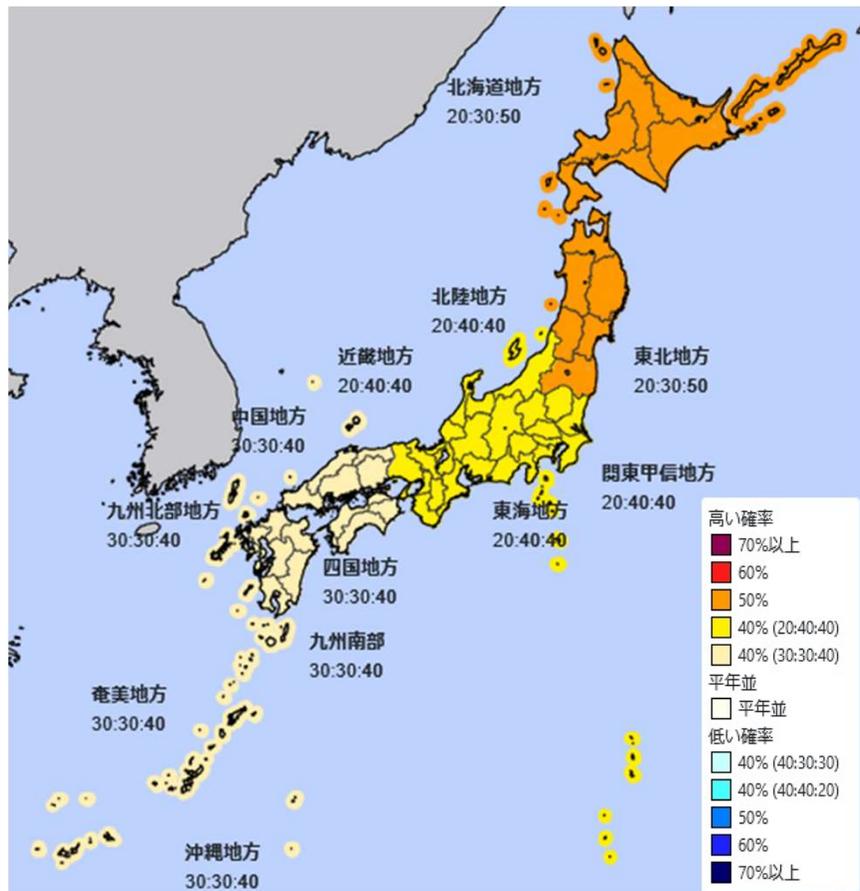
## 10月の降水量



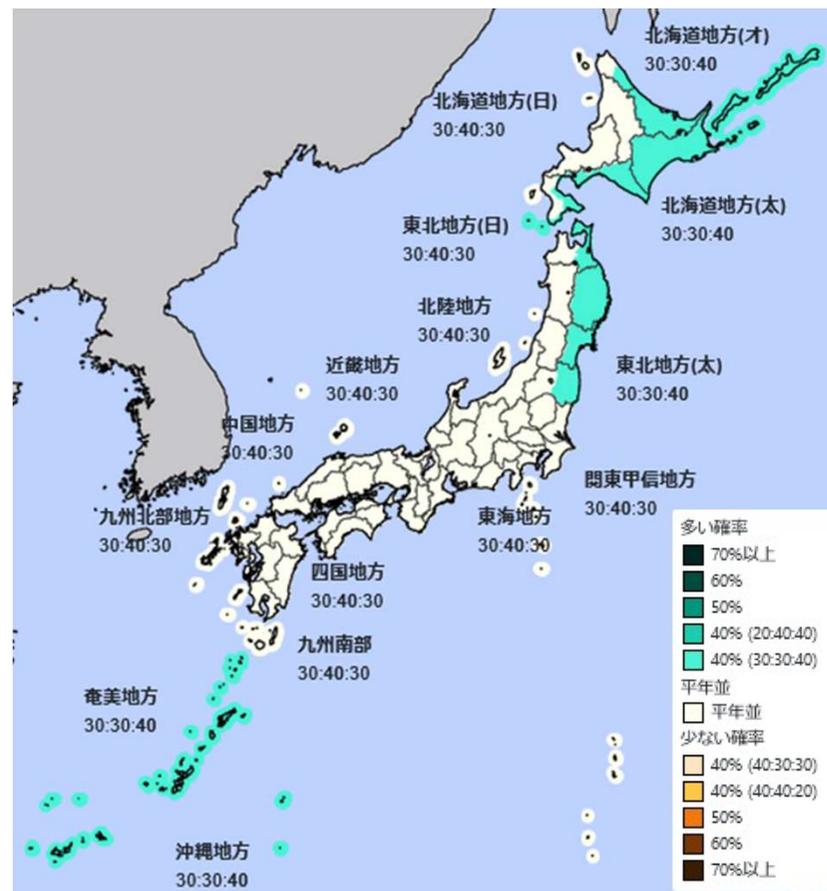
		平均気温 10月	降水量 10月
東北	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

# 3か月予報（11月の予報） ※8月19日発表

## 11月の月平均気温



## 11月の降水量



		平均気温 11月	降水量 11月
東北	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み